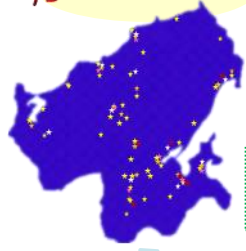


丹後はひとつ



子どもたちを包み込むはぐくみの環境づくり 丹後はぐくみネットワーク通信

京都府丹後教育局
のホームページも
ご覧ください

丹後教育局 社会教育広報紙 平成26年度第5号(通算38号) 平成27年1月14日
TEL 0772-22-2175 FAX 0772-22-0479 HP <http://www.kyoto-be.ne.jp/tango-k/>

家庭教育の充実に向けて

丹後教育局では、家庭の教育力向上に向け、
子どもたちを包み込むはぐくみの環境づくりを推進しています。

学童期の親支援について研修しました！

平成26年12月2日(火)、与謝野町勤労者総合福祉センター(野田川わーくぱる)において、子育て支援ボランティアの方々や京のまなび教室指導者、放課後児童クラブ指導員、学校関係者、社会教育関係者等を対象に、子育て中の親に対する支援に役立てるために、平成26年度第2回丹後家庭教育支援研修会を開催しました。

第2回の今回は「学童期の親支援を考える」と題し、大阪府茨木市から講師としてお招きした「親まなび☆きらりん広場」の田中康子様、片岡百合様に、茨木市で今年度から全小学校で始められた「親学習」について、その手法や学童期の親支援をするときの留意点等、お話していただきました。

演習では、参加者の心のほぐし方や話し合いを進めていくためのキーポイントなどを指導いただきました。また、グループ討議では、市町ごとのグループに分かれ、「学童期の家庭教育支援の現状と課題」をテーマに、その地域で必要な支援について交流しました。



丹後の家庭教育支援について考える協議会を開催！

丹後地域における家庭教育支援に向けた環境づくりを推進することを目的として、平成26年12月11日(木)に第2回丹後家庭教育支援協議会を開催しました。

丹後教育局における平成26年度家庭教育関連事業について当局総括社会教育主事から説明を行ったあと、丹後地域で活用できる「家庭教育支援マップ」制作について話し合いました。丹後地域での子育て支援や家庭教育支援に携わっている関係機関や団体の現状を交流する中で、丹後ならではの課題について、整理をしました。

また、協議では、子育て支援や家庭教育支援を進める際、関係機関や団体間の連携がもっと必要であること、子どもばかりでなく親の居場所づくりや、子どもたちが丹後を誇りに思う取組を進めていくことの必要性も出されました。今後丹後地域に合った連携を模索し、丹後地域における家庭教育支援に向けた環境づくりを推進していきます。



京丹後市PTA研究大会

平成 26 年 11 月 22 日(土)、アグリセンター大宮で平成 26 年度京丹後市 PTA 研究大会及び平成 26 年度京丹後市 PTA 協議会・京都府 PTA 協議会家庭教育研修会が開催されました。

前半の PTA 研究大会では、PTA 活動に尽力された個人や団体の表彰の後、大宮ブロック、峰山ブロック、そして丹後ブロックの各ブロックから代表の単位 PTA がそれぞれの活動について発表されました。「参加する PTA」や「ほめて育てる PTA」等、わかりやすいテーマを決めて PTA 活動を展開されている様子がよくわかりました。

また、後半の家庭教育研修会では、京都府教育庁社会教育課からいじめ非行防止キャンペーンについての趣旨説明が行われた後、網野中学校 PTA が「声かけ(挨拶)・見守り運動」について、発表されました。かつての網野中学校で、PTA として何かできることはないか、との思いから始まった交通指導が、当時の中学生が保護者となった今、しっかり受け継がれている様子が発表されました。その後、グループ協議で交流を深めました。



与謝地方PTA連絡協議会研修会

平成 26 年 12 月 3 日(水)、与謝野町立生涯学習センター知遊館で平成 26 年度与謝地方 PTA 連絡協議会研修会が開催されました。

講演は「子どもを取り巻くサイバー犯罪の現状と対策」という演題で、宮津警察署生活安全課からお話いただきました。

はじめにインターネット上に出された情報は全世界に発信されるものであることや、情報の匿名性が高いこと、そして一旦インターネット上に流出した情報は回収不可能である等の特性を整理された後、最近課題となっているスマートフォン等の情報端末の使用上の注意点や SNS の活用上の問題点などを整理されました。

そして現在の子どもは保護者の理解を超えた機器を使用しているという認識を持ち、保護者と子どもが情報端末の利活用についてともに勉強し、考えていく姿勢が大切であると締めくくられました。

講師の方の話を熱心に聞いておられたり、メモを取っておられたりする PTA の姿から、今の情報社会がどうあるべきか考えなければならないという危機感が伝わってきました。



人権視聴覚ライブラリーの紹介

丹後教育局では、地域等でご活用いただけるように、人権啓発用の視聴覚教材を保有しております。貸し出しもできます。授業や研修会等で是非ご利用ください。

また、京都府教育委員会でも視聴覚教材の貸し出しを行っています。約 1000 本のビデオ等を所蔵しています。くわしくは、

[視聴覚ライブラリー 京都府教育委員会](http://www.kyoto-be.ne.jp/syakyou/cms/?page_id=35) [検索](#) または、
http://www.kyoto-be.ne.jp/syakyou/cms/?page_id=35
をご覧ください。

「お知らせ」今年度各中学校で実施されております「いじめ非行防止キャンペーン」の様子が京都府教育委員会ホームページに掲載されています。是非ご覧ください。

→http://www.kyoto-be.ne.jp/syakyou/cms/?page_id=106

丹後教育局が保有している人権視聴覚教材ライブラリーリスト

- 1 「同和問題と人権」(28 分)
- 2 「見上げた青い空」(34 分)
- 3 「社会福祉施設等における人権 私たちの声が聴こえますか」(35 分)
- 4 「桃色のクレヨン」(28 分)
- 5 「未来への虹」(30 分)
- 6 見てから考えよう ショート劇場(16 分)
- 7 「ひとみ輝くとき」(35 分)
- 8 「クリームパン」(36 分)
- 9 「ハードル」(90 分)
- 10 「私たちの人権宣言 転校生はおばあちゃん」(35 分)
- 11 「声を聞かせて」(40 分)

【次号】通信第 6 号：平成 27 年 3 月上旬発行予定

平成 26 年度当局社会教育事業についての総括や、「親のための応援塾」等 PTA 活動を中心に紹介する予定です。